

糸満ハーレー・糸満市場エリア学習実施要項

～聖地巡礼ウォークラリー～

1. ねらい

- (1) 郷土の歴史や文化に触れ、知識を深め、郷土を愛する心を育む。
- (2) エリア学習を通して、他者との協力や地域・社会との関りに必要な資質・能力や態度を養い、人間関係形成能力を育成する。

2. 実施期日・学年

- (1) 令和4年6月2日(木) ※特別日課・変則時間割(弁当持参)
- (2) 全学年エリア学習を行う(1年生は学年単位、2・3年生は班単位でエリア学習)

1学年	(金4)	(金2)	(金1)	lunch	エリア学習	まとめ
2学年	(金4)	(金2)	エリア学習 (10:50~12:40)		lunch	まとめ
3学年	エリア学習 (8:50~10:40)		まとめ		lunch	(金2) (金4)

※エリア学習の時間は100分程度を予定(柔軟に対応可)

3. 学習場所

白銀堂・山巔毛・糸満漁港・糸満市場いとま～る

4. 実施内容

(1) 事前学習

- ① 5月11日(水)学級の日を活用して、しおりの作成と趣旨説明を行う。2・3年生はエリア学習の班決めを行い(男女混合5～6名)、エリア学習のルートを決める(100分で戻ってこられるように計画)。1年生は、『糸満市海洋教育副読本 糸満の海』(pp.12~17)を読む。
- ② 5月20日(金)5・6校時に「糸満ハーレーについての講話」を2・3年生対象に行う。
- ③ 6月1日(水)道徳の授業で糸満ハーレーについての動画「海の祭祀糸満ハーレー」(YouTubeより)を視聴。

(2) 学習当日

- ① 2・3年生は、班ごとに事前に決めたルートに沿ってエリア学習を行う。1年生は、1～3組(山巔毛→いとま～る→糸満漁港→白銀堂)・4～6組(白銀堂→糸満漁港→いとま～る→山巔毛)の2コースに分かれ、密を避けながらエリア学習を行う。
- ② 各学習場所で、調べ学習を行い、ワークシート内のクイズに答える。2・3年生は、各学習場所にいる職員からのチェックももらう。
- ③ 糸満漁港ではハーレー船に乗って記念撮影を行う。
- ④ すべての学習場所を必ず回る。

(3) 事後学習

- 2・3年生は、まとめの時間を活用して、個人ではがき新聞に学習内容をまとめる。
1年生は、振り返りシートを記入する。

5. 服装・持ち物

服装…指定体育着・ジャージ

持ち物…水筒・帽子・しおり・筆記用具・非常時連絡用携帯電話（班長のみ）

6. 注意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、基本的にマスクを着用すること。
- (2) 熱中症予防のため、必ず水筒を持参し、帽子を着用すること。必要があれば、日焼け止めを持参する。職員は、各学習場所に1～2名配置し、給水用のキーパー2つを準備する。また、緊急時の対応のため、ブルーシート（小）も準備しておく。
- (3) エリア学習では、安全面に留意し班や学年で行動する。
- (4) 文化財を大切に扱い、手を触れない。
- (5) 公共マナーを守り、地域の方や他の利用者に迷惑にならないよう行動する。
- (6) エリア学習の際に、事故やケガなどがあつた場合は、班長が携帯電話で担任に連絡する。
- (7) 買い食いは禁止。水分補給は水筒のみ可とする。

7. 役割分担

- (1) 企画・運営・・・・・・・・・・・・・・・・
- (2) 各機関連絡・調整・携帯電話借用・・・・・・・・
- (3) しおり作成・時間割調整・・・・・・・・
- (4) 支援室生徒の対応・・・・・・・・
- (5) 要支援生徒の対応・・・・・・・・
- (6) 各学習場所のキーパー（4カ所×2つ）・・・・ 3年体育委員（各部から借用）・
- (7) 各学習場所のブルーシート（3カ所）・・・・
- (8) 各学年での役割分担
 - ① 概要説明・班の調整・・・・・・・・各担任
 - ② 各学習場所への配置職員（2・3年）・・・・ 担任が良い
 - ・白銀堂・・・・・・・・（ ）
 - ・山巔毛・・・・・・・・（ ）
 - ・糸満漁港・・・・・・・・（ ）
 - ・いとま～る・・・・・・・・（ ）
 - ③ 安全管理のための巡視・救護（各学年学校車）・・・・ 副担任が良い+
 - ④ 各学習場所へのキーパー等配置（3学年）・・・・（ ）
 - ⑤ 各学習場所のキーパー等回収（2学年）・・・・（ ）
 - ⑥ 集合・整列・・・・・・・・（ ）

8. 雨天時の対応

- (1) 多少の雨であれば予定通り実施する。
- (2) 延期と判断した場合は、朝の会で連絡し、授業（※）を行う。弁当持参。